

N U K U M O R I

ぬくもり

No.51
2018.5.25発行



豊後高田市田染荘の菖蒲園

基本理念

地域医療への貢献
「肌のぬくもりある医療」の実践

基本方針

- 一、救急医療充実のため、診療連携の強化に努めます。
- 一、高度医療の実施、チーム医療の推進に努めます。
- 一、患者様の立場にたった医療サービスの提供に努めます。
- 一、職員が働きやすく、誇りを持てる病院を目指します。

肌のぬくもりある医療



私達は笑顔を大切にします

宇佐高田医師会病院

〒872-0102 大分県宇佐市大字南宇佐635
TEL.0978-37-2300(代) FAX.0978-37-2307
<http://www.utihp.jp/>



CONTENTS

宇佐高田地域成人病検診センターよりお知らせ
宇佐高田医師会病院よりお知らせ

・・・・・・・・ 2

睡眠時無呼吸症候群の検査開始のお知らせ

・・・・・・・・ 3

ドクターのお話・・・・・・・・ 4

平成30年度地域新人看護職研修のご案内・・ 6

新入職員紹介・ボランティア活動紹介・・ 7

外来担当医師一覧表・・・・・・・・ 8

宇佐高田地域成人病検診センター よりお知らせ

平成30年度の新年度のスタートです。
宇佐高田地域成人病検診センターも、武久 一郎所長が退任後、磯田 貴義所長を迎え、新たな出発を致します。地域医療への更なる貢献をしていきますよう、医療関係者の方々とはもとより、地域の皆様方の協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

就任のご挨拶



宇佐高田地域成人病
検診センター所長
磯田 貴義

務を通して、住民の皆様健康の下
支えをさせていただくことになりま
すが、前述のように、医師としてある
意味異質な業務に就いていたこともあ
り、臨床とのつながりが深い検診業務
に際して、多くの学びが必要と考えて
います。

この度本年4月より、宇佐高田地域
成人病検診センターに赴任させていた
だきました磯田と申します。紙面をお
借りしましてご挨拶申し上げます。

私は、20数年間の小児科臨床（小児
科での専門は小児循環器でした）を経
て、その後主として成田空港検疫所で
の行政業務に携わってまいりました。
これからは、地域の皆様への検診業

出身地は中津ですが、亡父の実家が
宇佐の糸口山、親戚が四日市、豊後
高田在住と、この地域には幼いころ
より何度も通った記憶があります。車
で通っておりますが、沿道の景色には
毎日心洗われる思いです。この環境に
よって与えられる活力を保てるよう、
今後努力を続けて参りたいと存じま
す。ご支援のほど、なにとぞよろしく
お願い申し上げます。

宇佐高田医師会病院よりお知らせ

この度、平成14年4月から16年間
の長きに渡り、看護部長を務めて参
りました柳田 美雪が退任し、新年度
より、辻 珠美が就任致しました。こ
れまでのご支援を感謝申し上げます
と共に、今後もこれまで以上にご支
援をよろしくお願い
願ひ申し上げます。



就任のご挨拶



看護部長
辻 珠美

献にも目を向け、より信頼される看
護部を目指して、病院の理念である
「肌のぬくもりある医療」をモットー
に、笑顔とあたたかい心で看護を提
供していきます。

「組織は人なり」とあるように人を
大切に、看護職員がやりがいをもつ
て生き生き働き続けられるような職
場環境づくりを心がけて努力してい
きたいと思ひます。

本年4月1日から看護部長に就任
致しました辻 珠美です。在職30年目、
今まで病棟課長をさせて頂いており
ましたが、これからは地域医療の貢
げます。今後とも、よろしくお願い申し上
げます。

睡眠時無呼吸症候群の検査開始のお知らせ

平成30年3月に睡眠時無呼吸症候群（SAS）の簡易検査の機器を導入しました。

簡単に睡眠時無呼吸症候群（SAS）の説明をさせていただきます。SASとは睡眠中に何回も呼吸が止まり、ぐっすり眠る



ことができない病気です。大きいびきや起床時の頭痛、夜間の呼吸停止、日中の強い眠気などの症状があります。無治療のまま放っておくと生活習慣病（高血圧や糖尿病、虚血性心疾患）を招いたり、悪化させる恐れがあります。

当院で導入しました検査機器はSASを簡易的に診断するための検査です。自宅で眠る準備をしてから手と顔にセンサーをつけて、眠っている間の呼吸と血液中の酸素（濃度）の状況を調べます。その後、医師が呼吸状態と血液中の酸素（濃度）の変化を総合的に評価し、SASの疑いがあるかどうかの判断を

行います。SASの疑いがある場合、より精密な検査を行うことがあります。

以前からSASの検査はしていましたが、診察日当日の検査はできませんでした。しかし今回の機器導入によって、SASが疑わしければ、その日にすぐ検査機器を持って帰って検査することが可能になりました。

早期に発見し適切な検査・治療を行えば決して怖い病気ではありませんので安心してお受けください。



① 右図はSASの簡易測定機器です。

② 大きさは手のひらサイズでコンパクトです。

③ 睡眠前に電源を入れ、起きてから電源を切ります。

④ 検査終了2日後には検査結果が判明します。

⑤ 検査費用としては3000円〜5000円程度です。

* 検査の詳細につきましては、検査技師より説明があります。

「アムロいきまあーす！」 (AMR対策 いきまあーす！)



『この懐かしい有名なセリフ、
いったい、どのくらいの人が理解
しているのだろうか?』
このポスターを病院内で見かけ
るたびに、いつも心の中でつぶや
いていました。というわけで、今
回は医療界で話題のアムロである
薬剤耐性 (AMR: Antimicrobial
Resistance) に関する話です。ち
なみに、機動戦士ガンダムの話は
一切でできません。



救急診療部長
蔵田 伸明

抗生物質は現代の医療において
重要な役割を果たしており、感染
症の治癒、患者さんの予後の改善
に大きく寄与してきました。その
一方で、抗生物質の使用量が増大
していくにつれて、その薬剤の効
かなくなる微生物が発生するとい
う「薬剤耐性 (AMR)」の問題を
もたらししてきました。現在、薬剤
耐性 (AMR) によって世界では
年間70万人が死亡しています。こ
の問題に対して有効な対策が講じ
られなければ、2050年には全
世界で年間1,000万人が薬剤
耐性菌により死亡することが推定
され、がんの死亡者数を上回る可
能性があります。薬剤耐性は世界
的な問題であり、わが国もこれに
取り組むため2016年に「薬剤
耐性対策アクションプラン」が策
定されました。

では、いったいどのような対策
をしたらよいのでしょうか? 家畜・
ペットへの抗生剤投与などは他分

野の問題なので、今回は『わたし
たちにできること』を考えていき
ましょう。

1. 抗生物質は正しく飲みましょう

例えば、「この薬は必ず5日間、
飲み切ってくださいね」と医師か
ら指示された薬を症状が軽くなっ
たからといって途中で止めてし
まったことはありませんか? また、
「1回2錠を飲んでください」など
と指示された薬を、勝手に1回1
錠に減らして服用したことはありませんか?

医薬品は、医師や薬剤師の指示
から外れた使い方をすると、十分
な効果が期待できません。特に抗
菌薬については、こうした不適切
な使い方をすると新たな耐性菌が
出現するリスクが高まります。も
しも以前に処方された抗菌薬が
残っていても、それを自己判断で
飲むことは止めましょう。似たよ
うな症状でも、原因となる細菌が

異なる場合がありますし、例えば同じ細菌だとしても、中途半端な抗菌薬の使用は、耐性菌を増やす原因になりかねません。

医師の指示通り最後まで飲みきる。とっておいて後で飲んだりしない。人にあげたりもらったりしない。

2. 予防しましょう

感染症を予防することは、抗生物質が必要な病態を減らし、抗生物質の使用を減らすことにつながります。感染を予防するためには、日ごろから、正しい手洗い、マス

クの着用などが重要になります。また、生活や食事、休養などに配慮して、健康に気をつけることも大切です。

・手洗い

鼻汁、痰、吐物などが手に付着した場合（目で見える汚れがある場合）には流水と石鹸での手指衛生が推奨されています。

・咳エチケット

咳やくしゃみが出るときは、できるだけマスクをし、つつきの咳やくしゃみの際にマスクがない場合は、ティッシュや上腕の内側などで口と鼻を覆い、顔を他の人に

向けないようにしましょう。

・ワクチン接種

インフルエンザワクチン、肺炎球菌ワクチン、渡航前ワクチンなど

3. 理解しましょう

現在、急性上気道炎（せ

き・はな・のどの症状）や急性下痢症に対して、初診時に抗生物質が処方されていることがあると思います。これらの病気の大部分は、抗生物質の投与を行わずに対症療法で改善すると考えられています。今後は、受診してすぐ抗生物質を処方するのではなく、経過を見ながら必要であれば抗生物質を処方するという流れになってくると思われまます。今後の**急性上気道炎・急性下痢症の治療法に対するご理解とご協力のほど、よろしく願います。**

最後に、厚生労働省のホームページにある『抗微生物薬適正使用の手引き 第一版』より一部を引用して終わりたいと思います。最後まで読んでいただき、ありがとうございました。（<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000120172.html>）

『近年、急性気道感染症における抗菌薬使用削減のための戦略として、Delayed Antibiotics Prescription (DAP: 抗菌薬の延期処方) に関する科学的知見が集まってきている。初診時に抗菌薬投与の明らかな適応がない急性気道感染症の患者に対して、その場で抗菌薬を処方するのではなく、その後の経過が思わしくない場合にのみ抗菌薬を投与すると、合併症や副作用、予期しない受診などの好ましくない転帰を増やすことなく抗菌薬処方を減らすことができることが報告されている。

例えば、感冒は、微熱や倦怠感、咽頭痛等から始まり、1〜2日遅れて鼻汁や鼻閉、咳、痰を呈し、3日目前後に症状は最大となり、7〜10日にかけて徐々に軽快していくという自然経過を示すが、一度軽快に向かったものが、再度悪化するような二峰性の悪化が見られた場合には、細菌感染の合併を考慮することが重要と指摘されている。』



みんなで新人を育てます

平成30年度地域新人看護職研修のご案内

地域新人看護職研修会プログラム

5/11～6/22（毎週金曜日）9：00～16：00

場所：第一会議室

月 日	時 間	内 容	指導担当	講 師
5 / 11	9：00～12：00	手指衛生	感染管理認定看護師	是 永
		個人防護具の選択と着用		
	13：00～15：00	標準予防策と感染経路別予防策		
		針刺し切創体液血液暴露対策		
5 / 18	15：15～16：00	尿路留置カテーテル関連感染予防策	中材・手術室看護課長	岡 崎
		中心静脈カテーテル関連感染予防策		
	9：00～10：00	洗浄・消毒・滅菌の適切な選択 無菌操作の実施	感染管理認定看護師	是 永
	10：15～12：00	手洗い後の培養結果	医療安全管理者	今 永
	13：00～16：00	医療現場で起こるインシデント	4F病棟看護課長 医療安全委員	植 田 岩 淵
		イラストKYT		
		誤薬防止の手順に沿った与薬		
		よく取り扱う薬剤作用		
		インスリン 降圧剤 昇圧剤 カリウムなど		
5 / 25	9：00～12：00	患者誤認防止策の実施	実習指導者研修・ ファースト受講者	本 多 青 木 小田原
	13：00～16：00	転倒転落防止策の実施		
		排泄援助技術 尿道バルーン留置 導尿		
		ドレーン管理 胃管挿入 固定 管理		
6 / 1	9：00～12：00	与薬の技術 経口薬投与 外用薬と薬 直腸内与薬	実習指導者研修・ ファースト受講者	本 多 青 木 小田原
		注射・採血・動脈血採血 輸液ポンプとシリンジポンプの取り扱い		
		血糖測定 インスリン注射の手技 糖尿病患者の服薬		
		エンゼルケア		
	13：00～14：45	認知症の病態と認知症患者の理解	認知症ケア専門士	小野（4F） 吉 武
		認知症疾患の治療		
		認知症状アセスメントとケア		
		日常生活のアセスメントとケア		
6 / 8	9：00～12：00	疾患の病態生理（癌 糖尿病 脳血管障害 心筋梗塞）	救急診療部長	蔵田医師
		記録の書き方	4F病棟看護主任 3F病棟看護課長	杉 原 犬 丸
		NANDA看護診断		
		アセスメント		
	13：00～16：00	NST、SGA	NST専門療法士	立 花
		口腔ケア		
		嚥下障害のある患者への評価・訓練・正しい食事介助法		
		経管栄養法（経鼻、PEG、PTEG）		
6 / 15	9：00～12：00	呼吸ケア総論 酸素吸入法	呼吸療法認定士	奥 野 小野（手術室）
		吸引法（口腔・鼻腔・気管）		
	13：00～16：00	ネブライザー吸入、体位ドレナージ		
		呼吸リハビリテーション		
6 / 22	9：00～11：00	人工呼吸器管理（メカニズム、設定モード、組み立て）	中材・手術室看護課長	岡 崎
		心電図モニターの取り扱い		
	11：15～12：00	SPO2による測定	日本DMAT隊員	小野（手術室）
		心電図と重症不整脈について		
	13：00～16：00	災害発生時の対応 初期行動	ICLS認定 インストラクター	中 嶽 金 田 宗
		気道確保 気管内挿管の準備と介助		
		人工呼吸		
		AED BLS		
6 / 22	13：00～16：00	チームメンバーへの応援体制	ICLS認定 インストラクター	中 嶽 金 田 宗
		チームメンバーへの応援体制		

無理なく着実にステップアップできるようさまざまなプログラムを用意しました。
対面授業なので何でも質問できます。気楽に受講して下さい。

看護教育委員会 教育担当 小野 康佳



よろしくお願
いたします。

新入職員紹介

- ①入職日
- ②所属
- ③モットー（一言）
- ④趣味・特技

● 着任のご挨拶



おに づか みお
鬼塚 みお

- ①H30.4.1
- ②看護部 看護師
- ③一生懸命、頑張ります。
- ④外出すること



とよ だ しょうこ
豊田 しょうこ

- ①H30.4.1
- ②看護部 看護師
- ③笑顔で明るく元気に頑張ります。
- ④食べることに



にし みず きょうへい
西水 きょうへい

- ①H30.4.1
- ②循環器内科医師
- ③笑顔で。
- ④ラジオ・ゲーム・スポーツ鑑賞

本年度より循環器内科医師として赴任となりました。出身は佐伯市です。山あり海ありで地元と近い土地で、とても過ごしやすいです。まだまだ未熟者ですが、がんばりたいと思います。よろしくお願いたします。



にし ぞの てる み
西園 輝美

- ①H30.5.1
- ②診療支援室 事務
- ③笑顔を忘れずに日々の業務に取り組んでいきたいと思ひます。
- ④旅行



すえ むねりゅうの すけ
末宗竜之介

- ①H29.12.1
- ②検診センター総務課 事務
- ③感謝を忘れずに、感謝を行に。
- ④バスケ・料理・スポーツ観戦など（多すぎて書ききれません…）



さしやう り え
左少 理恵

- ①H29.9.21
- ②薬剤課 薬剤師
- ③一期一会
- ④博物館めぐり



しおざき こと み
塩崎 琴美

- ①H30.4.1
- ②看護部 看護師
- ③明るく元気に頑張ります。
- ④外食・温泉

🍀 ボランティア活動紹介

当院では、親睦会が中心となり、エコキャップを回収し寄付するボランティア活動を行っています。この活動は、ペットボトルのキャップを回収して再資源化事業者販売することで得られた売却益の一部を、開発途上国の子供へのワクチン代として寄付するものです。

当院では平成20年度より行っており、昨年度は、約20人分のワクチン代にあたる79.5kgのキャップを寄付することができました。

引き続き、親睦会の活動として、取り組みを行って参ります。病院内に回収箱を設置しておりますので、ご協力の程宜しくお願申し上げます。

回収箱設置場所

- 売店前
- 自動販売機横
- 3階病棟ごみ箱横
- 4階病棟ごみ箱横
- 検診センター入口

外来担当医師一覧表

時間帯	科 別	月	火	水	木	金	土
午 前	循 環 器	齋 藤 陣 林	篠 原	齋 藤 陣林(パースメーカー)	西 水	陣 林	—
	外 科	庄 野	柏 木	蔵 田	江 上	柏 木	—
	消 化 器	石 田	中 島	岡 嶋	中 島	石 田	—
	呼 吸 器	—	望 月	菅 (第2・第4)	望 月	—	—
午 後	循 環 器	—	—	—	近 藤 (心カテ検査)	—	—
	外 科	—	—	(乳腺検査)	—	—	—
	腎 臓 内 科	—	—	—	—	有馬(第1・第3)	—
	血 液 内 科	—	—	—	幸野(第3)	中山(第2・第4)	—

氏 名	専 門 領 域
陣林 伯男	循環器 内科一般
西水 恭平	循環器 内科一般
近藤 克洋(非常勤)	循環器科一般
篠原 徹二(非常勤)	循環器 内科一般
齋藤聖多郎(非常勤)	循環器 内科一般
石田 健朗	消化器科一般
岡嶋 智也	消化器科一般
中島 仁典(非常勤)	消化器 肝臓病 内科一般
有馬 誠(非常勤)	腎臓内科一般
中山 俊之(非常勤)	血液内科 内科一般
幸野 和洋(非常勤)	血液内科 内科一般

氏 名	専 門 領 域
柏木 孝仁	消化器外科 下肢静脈瘤 外科一般
庄野 正規	消化器外科 外科一般
江上 拓哉	消化器外科 外科一般
蔵田 伸明	消化器外科 外科一般
望月 淳	呼吸器内科 老年科
菅 貴将(非常勤)	呼吸器内科

呼吸器科



●外来受付時間

午前8:30～11:00 (午後の特殊外来は、午後3:00まで受付)
予約の患者様が優先になります。ただし、急患はこの限りではありません。

※当病院は、原則として紹介状が必要です。

●診療時間

午前9:00～12:00／午後1:00～4:00

●休診日

土曜日午後、日曜日、祝祭日、年末年始(12/30～1/3)

●予約受付時間

平日 午後2:00～5:00

編集後記

耶馬溪町の災害でなくなられました方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。

表紙は、豊後高田市田染荘・荘園の里のすぐお隣の間戸地区の菖蒲園です。1200年もの歴史を持つ荘園は、地域の方々の協力があってこそ残せた大切な遺産です。平成22年に国の重要文化的景観に選定され、平成23年12月にはユネスコ未来遺産に登録されました。さらに平成25年5月に国東半島を含む一帯が、世界農業遺産に認定されました。

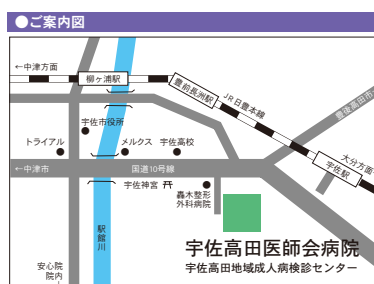
ぬくもり No.51 2018年5月25日発行

宇佐高田医師会病院

〒872-0102 大分県宇佐市大字南宇佐635
TEL 0978-37-2300(代) FAX 0978-37-2307

ホームページ <http://www.utihp.jp/>

これまでの広報誌「ぬくもり」もホームページで閲覧できます。



- 地域医療支援病院
- (財)日本医療機能評価機構認定
(機能種別版評価項目3rdG:Ver.1.0)
- 第2次救急指定医療機関・災害拠点病院(大分DMAT指定病院)
- 僻地医療拠点病院・大分県HIV診療協力病院
- 第2種感染症指定医療機関(SARS初療機関)
- 大分県重症難病患者医療ネットワーク基幹協力病院
- 協力型臨床研修病院・循環器専門医研修関連施設
- NST稼働施設認定病院
- 日本消化管学会胃腸科指導施設
- 肝疾患診療協力医療機関